



高知市丸ノ内1丁目3-30  
TEL 088-821-2052  
FAX 088-821-4834  
ホームページアドレス <http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>  
電子メール shikoku\_soumu@rina.maff.go.jp

No.1097 2011年8月号

## 准フォレスター研修のスタート

8月1日から高知市の高知県森連会館においてはじまりました。

【詳細は2頁】



森林施業の実行監理演習



森林作業道現地踏査



2011・国際森林年

## 准フォレスター研修の開催について

〈森林技術センター・指導普及課〉

准フォレスター研修（第一週目）が、八月一日から

高知市の高知県森連会館においてはじまりました。

研修には、四国四県の県職員が一五名参加しました。研修の講師は、林野庁職員、四国森林管理局職員、

大学教授等及び団体職員等です。准フォレスターとは、平成二三年度から始まる新たな森林計画制度の下で、市町村が策定する市町村森林計画や、森林所有者等が策定する森林経営計画の認定・実行監理などを支援する県や国有林の職員です。

四国森林管理局では、これららの准フォレスターを育成するために二二二年度に研修（第一週目及び第二週目）を二回実施することとしています。

研修の開講式では、四国森林管理局長の激励の挨拶から始まりました。

研修の内容は、森林・林業再生プランの概要、市町



市町村森林整備計画演習

村森林整備計画の概要、森林のゾーニング（森林の役割区分）と森林施業の考え方、路網と作業システムの講義や、森林施業の実行監理演習、市町村森林整備計画演習などとなっています。

は、九月五日から九日に開催される研修（第二週目）を受講した後、准フォレスターとして、市町村森林整備計画の策定等の支援業務を行なながら地域の

必要があります。

森林づくりの全体像を描くとともに、市町村が行う行政事務の実行支援を通じて、森林所有者等に対する指導等を行う人材となることが期待されています。

## 国有林野事業安全週間を終えて

〈職員厚生課〉

国有林野事業安全週間中の取組みとして、局署等

において職員参加による安全大会を開催するなど、職員一人一人の安全意識を高め、決意を新たに災害の未然防止を誓いました。



安全大会（交通講話）

局においては、週間の初日に局長と三部長による安全旗の掲揚、週間中には各課輪番制による安全旗の掲揚を行い、安全意識の高揚に努めました

また、七月一日の局の安全大会では、局長より灾害の発生状況、労働災害防

くとともに、市町村が行う行政事務の実行支援を通じて、森林所有者等に対する指導等を行う人材となることが期待されています。

止の責務及び交通事故防止の取組等の訓示を受けるとともに、高知警察署岡交通課長より「交通事故の実態等について」と題して講話が行われ、交通事故の発生状況や最近の道交法の改正ポイント、自転車の交通ルールについて説明がありました。また、車載カメラの映像により交通事故の実態が示され職員も熱心に聞き入っていました。



緊急安全会議

## 緊急安全会議の開催について

&lt;販売課&gt;



請負事業体の重大災害の発生が三年度連続となつたこと等から、現在事業実行中の事業体を対象に、八月八日、九日の両日、

緊急安全会議を開催しました。

会議においては、重大災害はもとより、一歩間違えば重大災害につながりかねない、転落・転倒等の災害について、その原因・対策等及び留意事項について説明を行いました。

今後においては、類似災害の未然防止を図るため、会議の趣旨を各事業体の現場作業員まで周知徹底を行ふなど、発注者・受注者の互いの認識の共有を図り、災害の未然防止に努めることを確認しました。



木工教室

## 『保育園親子森林教室』の開催

&lt;指導普及課&gt;



七月五日、高知県土佐市立山の手保育園において、

あつたものです。

森林教室と木工教室及び木工教室では、紙芝居を使つたおもちゃ遊びにて理解を深めてもらい、木工教室では、木の枝等を使つて「無事力エルのネームプレート」を作製しました。園児及び保護者の方は、オリジナルのネームプレートの出来映えに満足した様子でした。

その後、木製の国際森林年ロゴマークパズルや、「玉玉ゲーム」など、また、木製ゴムつぼう射的大会を行いました。

今回のイベントは、園児及び保護者に対して森林の働き及び木の良さ、大切さ遊びを通して学んでもらうものであり、また、国有林野事業のPRの良い機会になりました。